

町田市高齢者福祉計画

(2012年度～2021年度)

2012年3月

町 田 市

●本文中*（初出のみマーク）のついた言葉については、巻末の「資料」の「3 用語解説」で説明を加えています。

はじめに

我が国の高齢化は急速に進んでおり、2013年には国民の4人に1人が高齢者という時代を迎えようとしています。

町田市でも、「団塊の世代」が高齢期に到達する2015年に約4人に1人が高齢者となり、本格的な高齢社会を迎えます。このため、高齢者が安心して生活を送ることができる取り組みがますます重要となってきます。

町田市では、「町田市高齢者福祉計画（2012年度～2021年度）」を策定しました。本計画は、このような状況を踏まえ、介護、予防、医療、生活支援、住まいの5つのサービスを一体的に提供し、高齢者が健康で生きがいを持ち、介護が必要になっても住み慣れた地域で自分らしく、尊厳が失われることなく、安心して生活を送れるよう、高齢者福祉施策を計画的に実施するために策定したものです。

また、本計画では、2012年度にスタートする町田市基本計画「まちだ未来づくりプラン」のまちづくり基本目標の一つに掲げる「安心して生活できるまちをつくる」の実現を目指し、特に増加が見込まれる認知症高齢者にかかわる取り組みに重点を置き、高齢者福祉と介護保険サービスの充実に積極的に取り組んでまいります。

本計画に基づく取り組みの実施にあたっては、市民や関係団体、民間事業者の方々のご理解とご協力をいただきながら、計画の実現に向けて一層の努力を重ねてまいります。

最後に、本計画の策定にあたり、ご尽力いただきました高齢社会総合計画審議会委員の皆様をはじめ関係各位に対し、また貴重なご意見をお寄せいただきました市民の皆様方に、心から厚くお礼申し上げます。

2012年3月

町田市長 石 阪 丈 一



目 次

第1章 計画の策定にあたって

1 背景と目的	1
2 計画の位置づけ及び性格	2
3 計画の期間	3
4 策定体制	3

第2章 町田市をとりまく高齢者の基本課題

1 町田市をとりまく高齢者の状況	5
2 市民ニーズ調査	13
3 町田市高齢社会総合計画（第4次改定版）の評価	30
4 今後10年間の考えられる動向	34
5 町田市の課題	36
6 町田市が描く高齢者のための未来予想図	38

第3章 計画の基本的な考え方

1 計画の基本理念	40
2 基本目標	41
3 計画の体系	44

第4章 計画の内容

1 高齢者の地域参加・生きがいづくりの推進	45
2 住み慣れた地域での生活継続の推進	53
3 自分に合った施設や住まいの選択	69
4 安心して介護保険サービスを利用できる環境づくり	78
5 介護保険事業の円滑な運営	83

第5章 推進体制

推進体制	87
------	----

資料

1 検討体制	90
2 策定経過	92
3 用語解説	95